

地域包括ケアの拡大と条件 ～現象から考える～

西田 恵子

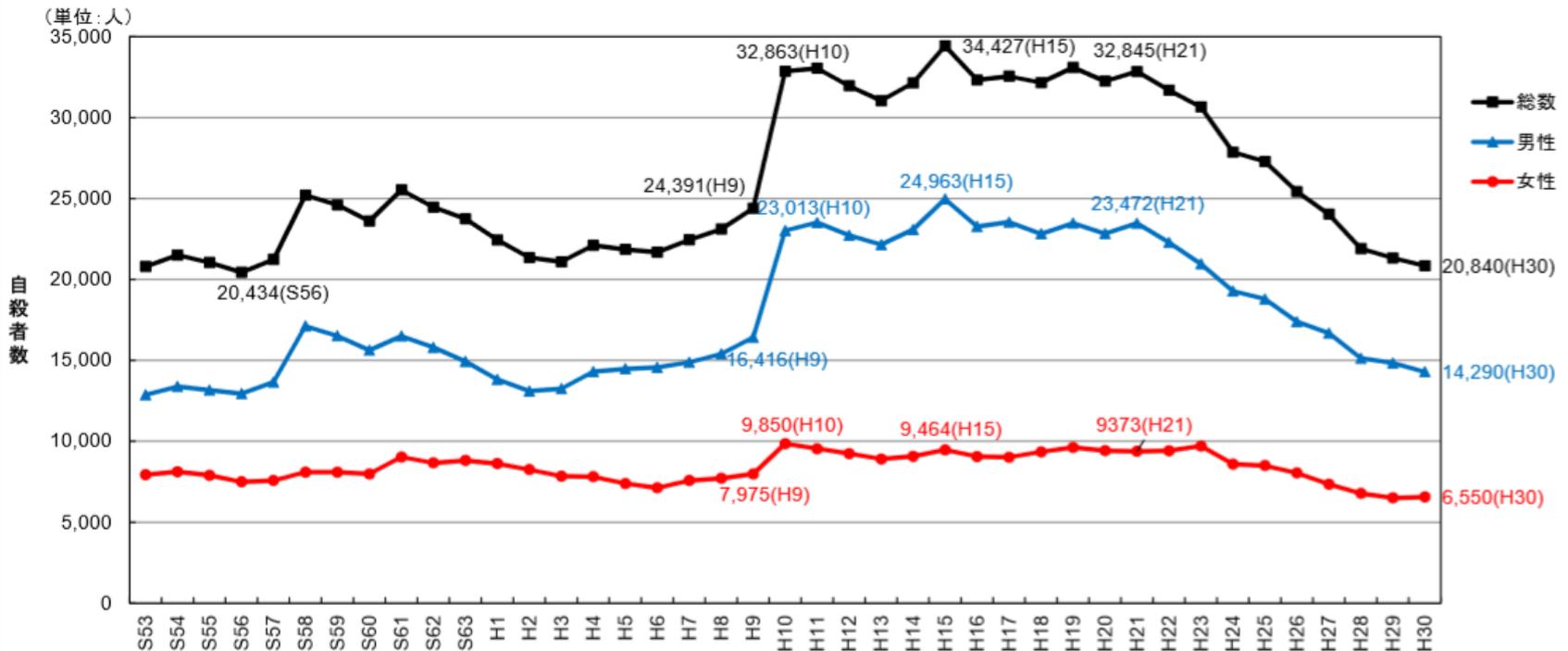
立教大学 コミュニティ福祉学部

日本における自殺

自殺者数の年次推移

○平成30年の自殺者数は20,840人となり、対前年比481人(約2.3%)減。平成22年以降、9年連続の減少となり、昭和56年以来、37年ぶりに2万1,000人を下回った。

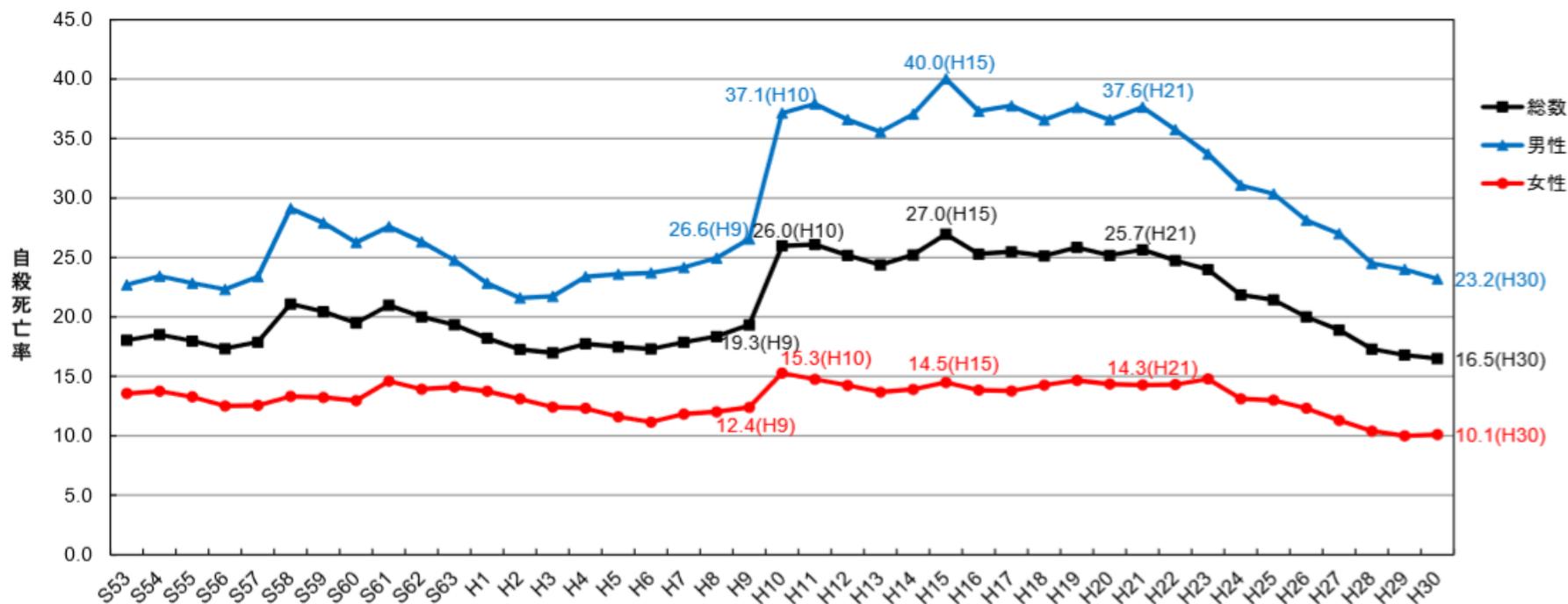
○男女別にみると、男性は9年連続の減少となった。一方、前年過去最少だった女性の自殺者数は、55人の増加となった。また、男性の自殺者数は、女性の約2.2倍となっている(男性68.6%、女性31.4%)。



自殺死亡率の年次推移

○平成30年の自殺死亡率は16.5となり、平成22年以降、9年連続の低下となっている。また、昭和53年から始めた自殺統計で過去最小となった。

○男女別にみると、男性は9年連続で低下し、女性是对前年比0.1上昇。また、男性は、女性の約2.3倍となっている。



注)「自殺死亡率」とは、人口10万人当たりの自殺者数をいう。

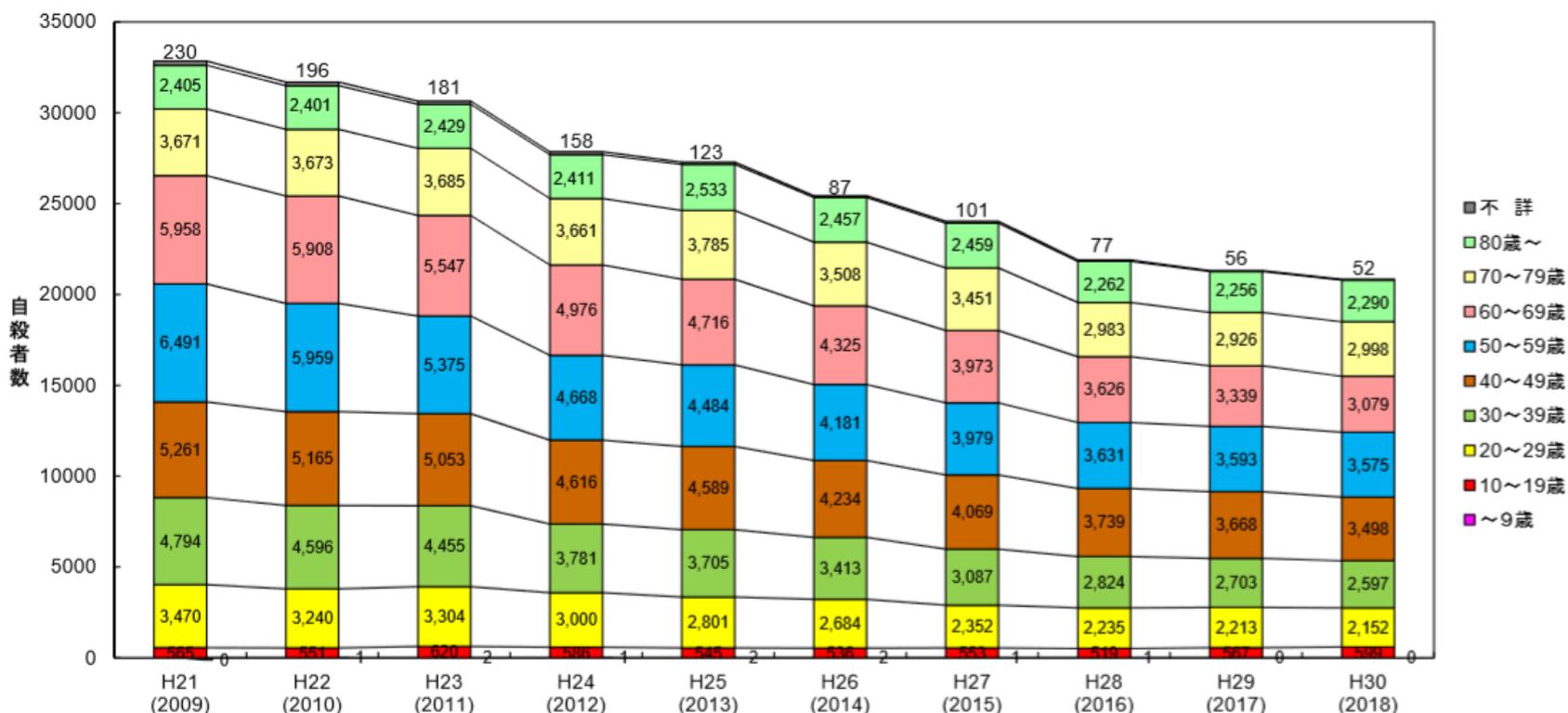
資料：警察庁自殺統計原票データ、総務省「国勢調査」及び「人口推計」より厚生労働省作成

年齢階級別自殺者数の年次推移

○平成30年は29年と比較して、10歳代、70歳代及び80歳以上では前年より増加し、それ以外の年齢階級では減少した。30歳代は平成20年から10年連続、40歳代、50歳代及び60歳代は9年連続で減少した。

○平成30年は29年と比較して、60歳代が最も大きく減少し、260人の減少となった。

(単位:人)

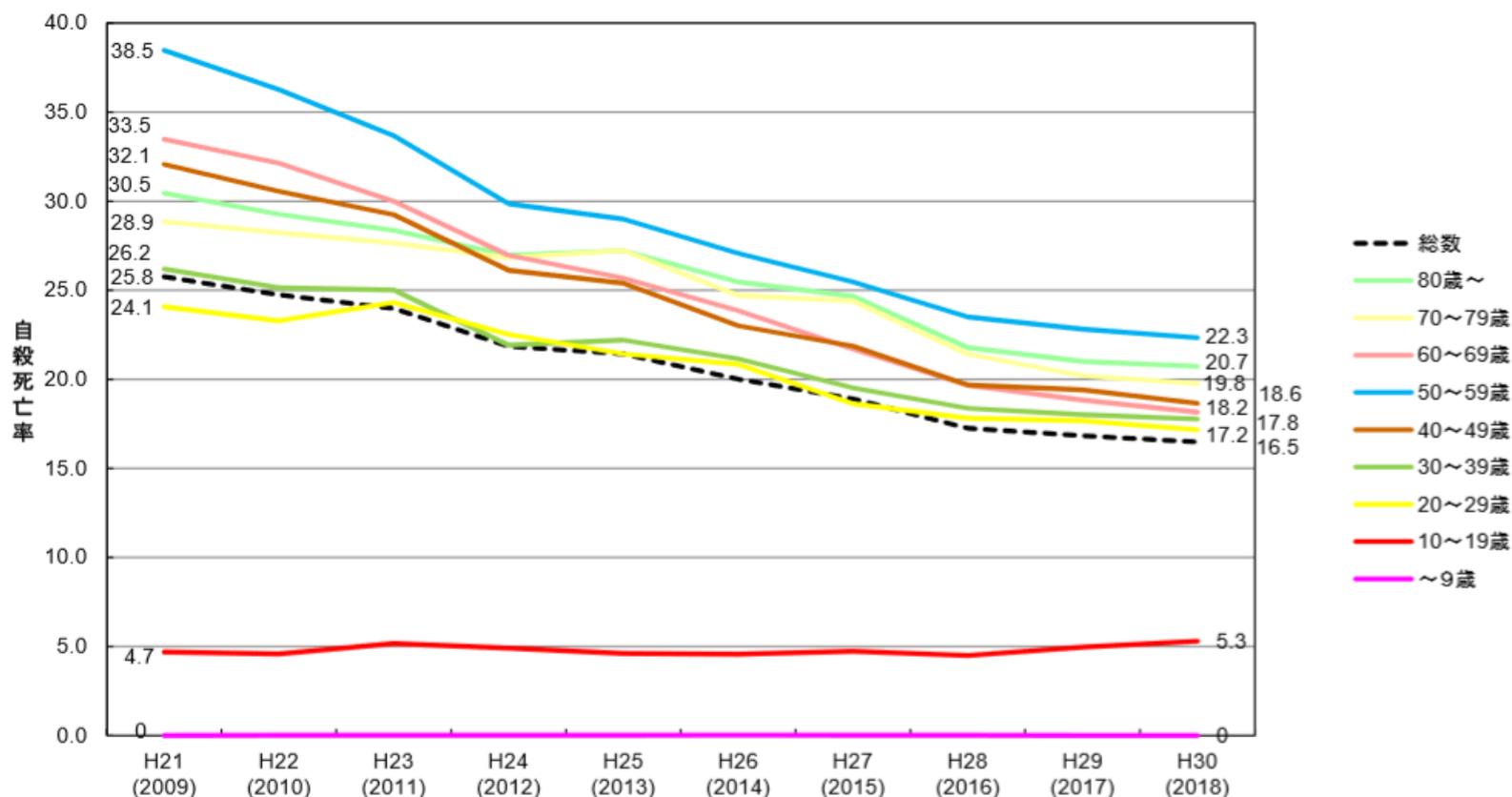


資料:警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

年齢階級別自殺死亡率の年次推移

○平成30年は29年と比較して、10歳代を除き、各年齢階級で低下した。

○60歳代は平成19年から11年連続、40歳代及び50歳代は9年連続、20歳代は7年連続、30歳代、70歳代及び80歳以上は5年連続で低下した。

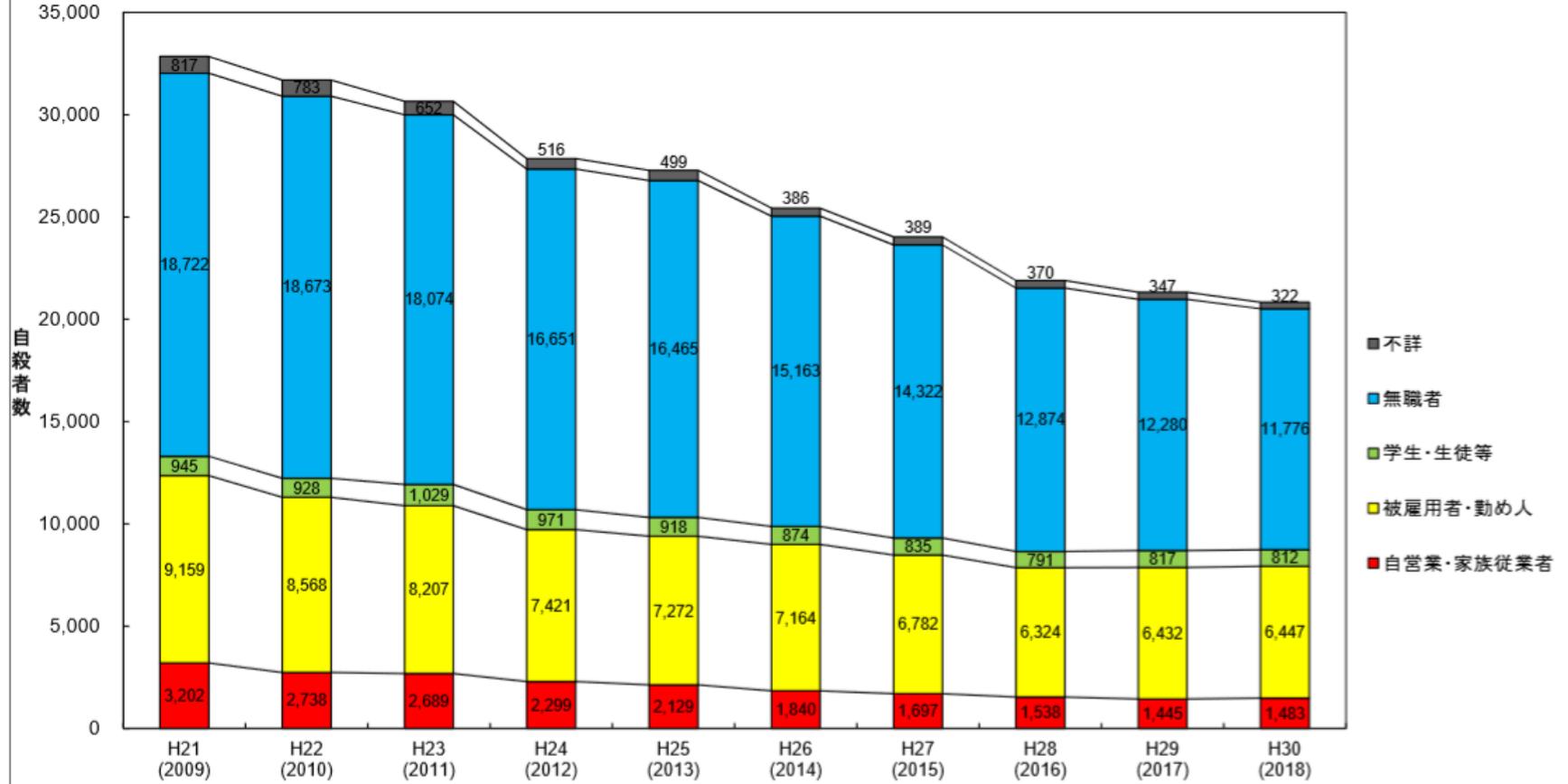


資料：警察庁自殺統計原票データ、総務省「人口推計」及び「国勢調査」より厚生労働省作成

職業別自殺者数の年次推移

○平成30年は29年と比較して、無職者が最も大きく減少し、504人の減少となった。

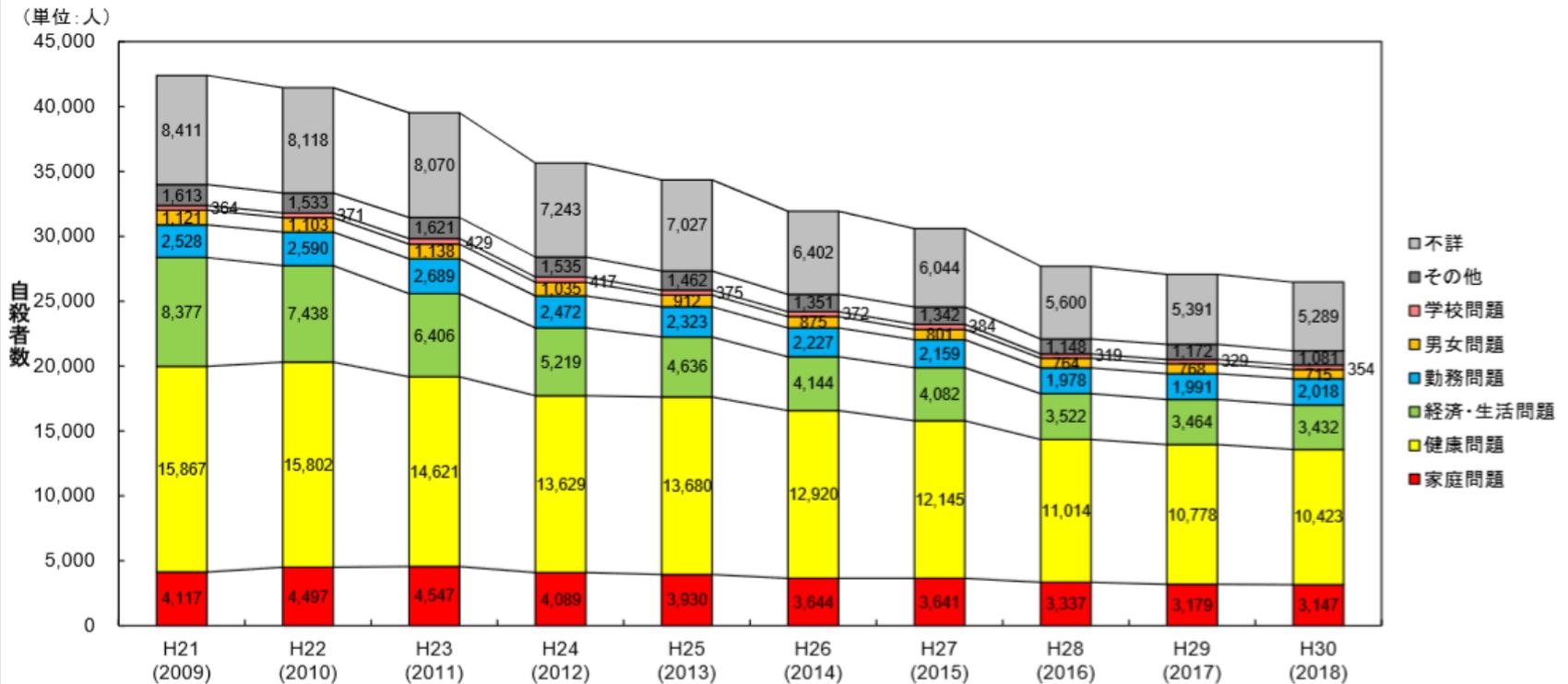
(単位:人)



資料:警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

自殺の原因・動機別自殺者数の年次推移

- 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きている。
- 個々の要因別にみると、経済・生活問題は9年連続、家庭問題は7年連続、健康問題は5年連続で減少した。
- 平成30年は29年と比較して、健康問題が最も大きく減少し、355人の減少となった。



注)遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としている。

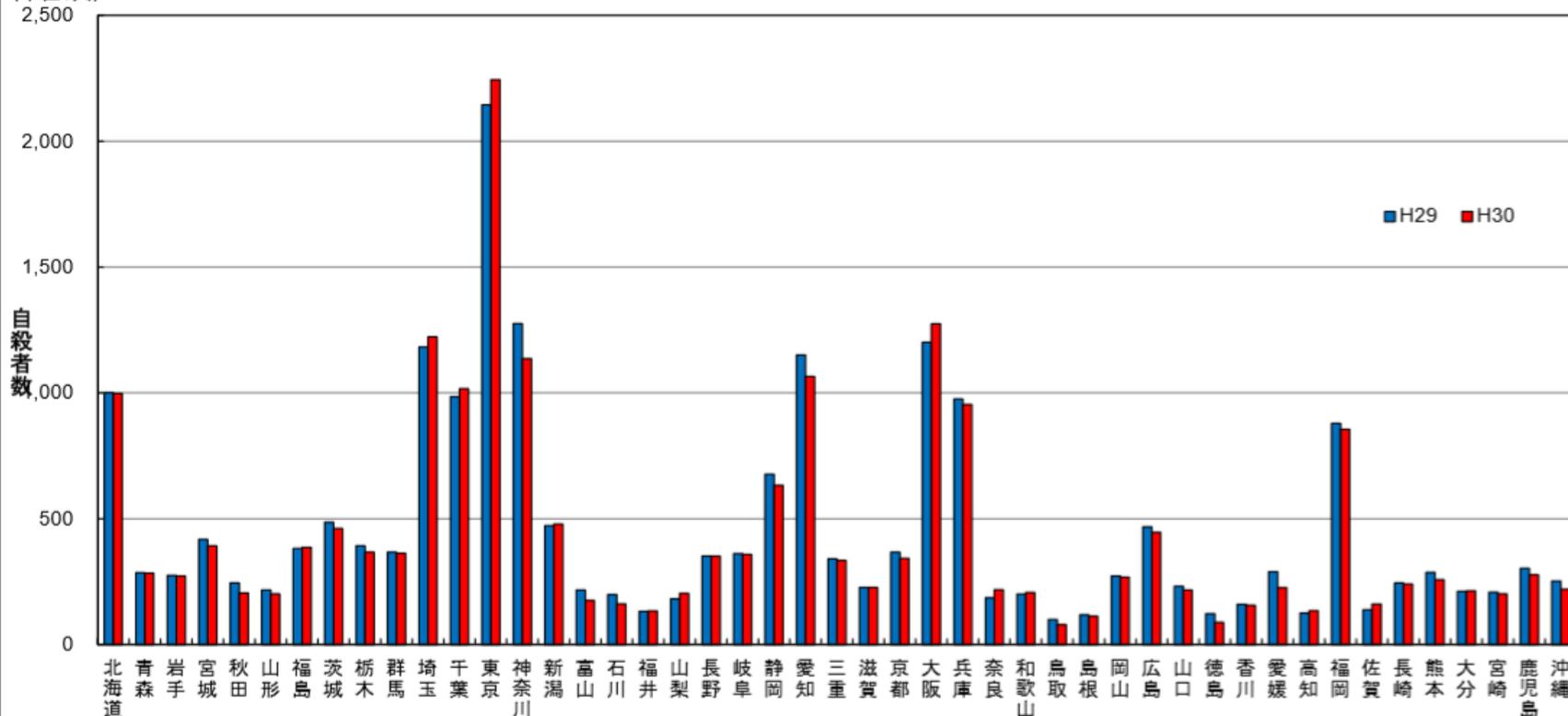
資料:警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

平成29年及び30年における都道府県別の年間自殺者数

○平成30年は29年と比較して、33道府県で減少、13都府県で増加、1県で横ばいとなった。

○減少幅が最も大きかったのは神奈川県で140人、次いで愛知県で85人、愛媛県で64人の減少となった。

(単位:人)



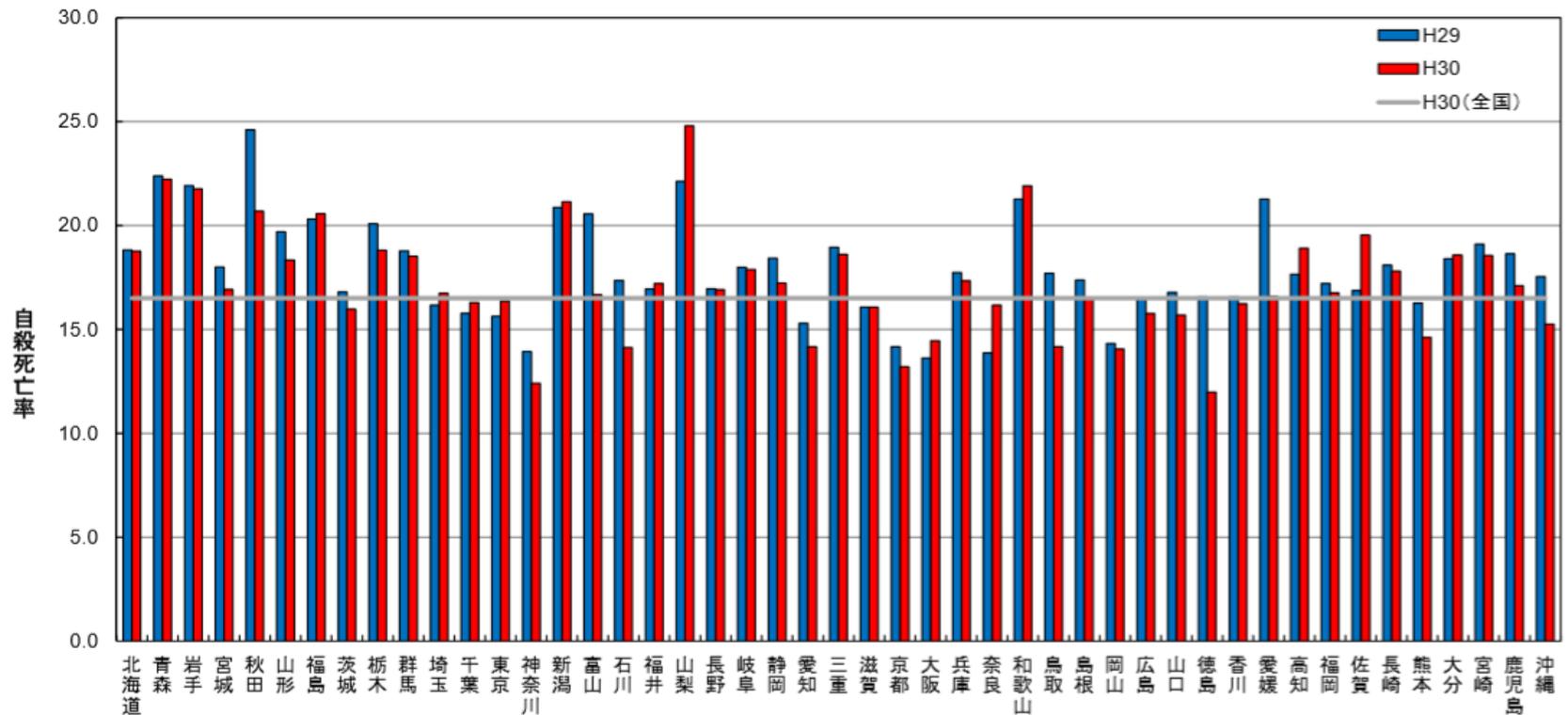
注:本統計は、自殺の発生地における計上であり、自殺者の居住地とは異なる。

資料:警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

平成29年及び30年における都道府県別の年間自殺死亡率

○平成30年は29年と比較して、33道府県で低下、13都府県で上昇、1県で横ばいとなった。

○自殺死亡率が最も低かったのは徳島県で12.0、次いで神奈川県で12.4、京都府で13.2の順となった。



資料: 警察庁自殺統計原票データ及び総務省「人口推計(平成29年10月1日現在)」「平成30年4月13日公表」より厚生労働省作成

日本における刑法犯

警察庁『平成29年の刑法犯に関する資料』より

年次 区分	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
14-19歳	142,326	133,014	139,348	142,594	145,418	135,805	124,522	90,844	86,394	78,186	65,983	56,901	48,843	39,489	31,995	27,301
人口10万人当たり	1,564.5	1,497.6	1,601.1	1,675.6	1,760.3	1,697.1	1,595.6	1,247.0	1,187.1	1,075.8	910.5	787.4	680.0	546.3	444.6	383.5
20-24歳	34,699	32,377	33,190	34,800	40,261	41,634	40,491	31,112	29,607	27,182	25,758	23,787	23,022	22,775	21,841	21,435
人口10万人当たり	390.3	383.7	404.7	434.4	512.3	539.0	548.5	450.0	453.8	426.7	410.7	383.4	371.1	373.9	355.2	344.2
25-29歳	21,244	22,025	23,187	23,796	26,875	26,958	26,441	23,239	22,415	20,734	20,007	18,353	18,059	17,664	17,133	16,304
人口10万人当たり	214.7	224.5	238.9	252.3	295.1	307.9	318.0	309.7	303.3	287.2	283.8	267.1	270.4	270.4	268.0	259.2
30-34歳	15,901	17,303	18,562	20,673	23,854	25,060	25,491	21,524	20,533	19,146	18,835	17,888	17,394	17,287	16,990	15,988
人口10万人当たり	183.2	196.8	199.0	217.8	245.9	255.2	260.2	250.5	243.9	236.5	240.5	234.7	233.0	233.7	234.1	224.8
35-39歳	12,861	13,811	14,575	16,718	18,849	20,473	21,673	22,625	22,401	21,166	20,538	18,743	18,131	17,442	17,046	15,962
人口10万人当たり	162.4	169.9	181.9	202.4	222.6	236.4	247.1	232.9	227.1	217.9	218.0	206.9	209.1	207.2	210.0	202.5
40-44歳	12,740	12,826	13,349	15,005	16,498	17,955	18,942	19,747	20,144	19,872	20,579	19,543	19,691	19,302	18,734	17,611
人口10万人当たり	161.3	164.1	172.1	192.4	210.0	227.0	233.5	230.1	228.7	213.3	217.3	202.2	201.1	196.0	192.9	186.5
45-49歳	17,042	15,750	15,473	16,005	17,415	17,757	18,126	17,431	17,237	16,895	16,840	16,508	16,852	17,175	17,149	17,075
人口10万人当たり	180.5	176.3	181.5	196.4	219.6	226.1	233.8	222.7	213.0	212.1	205.3	196.4	195.7	195.9	184.8	180.6
50-54歳	16,959	18,600	20,267	22,264	23,506	23,535	22,557	16,865	16,052	15,507	14,916	14,176	13,911	14,189	13,913	13,787
人口10万人当たり	172.1	177.8	184.0	209.9	234.8	253.1	255.5	217.9	208.5	203.0	194.3	183.3	178.6	176.8	176.0	169.0
55-59歳	14,582	14,780	15,068	17,346	20,591	23,440	25,462	20,997	19,112	16,889	15,300	13,461	12,874	12,592	12,056	11,813
人口10万人当たり	163.9	168.9	181.0	200.4	224.5	243.2	247.3	229.9	219.0	203.0	192.4	174.1	168.2	165.7	159.8	155.6
60-64歳	10,845	11,221	12,160	14,116	16,538	19,714	21,142	20,402	20,580	21,433	19,721	16,900	15,124	13,808	12,542	11,463
人口10万人当たり	142.1	144.8	153.6	174.2	199.2	227.9	246.5	216.7	203.5	201.6	192.5	174.8	168.4	161.5	153.7	146.9
65-69歳	7,877	8,464	9,317	11,070	13,005	15,372	16,961	17,750	17,161	16,368	15,672	14,622	15,000	15,373	15,386	14,628
人口10万人当たり	113.3	118.9	128.0	150.1	175.6	209.3	227.3	211.7	207.4	208.2	191.0	168.1	163.9	157.5	149.7	147.4
70-74歳	4,659	5,206	5,832	7,147	8,936	11,256	12,959	13,814	13,689	13,832	13,748	13,033	13,261	12,942	11,898	11,838
人口10万人当たり	81.2	88.1	96.3	115.1	140.5	174.1	194.6	199.9	195.1	192.6	185.9	171.5	167.3	166.2	160.6	152.8
75-79歳	2,385	2,797	3,214	3,913	5,005	6,390	7,438	9,873	10,174	10,724	10,913	10,407	10,067	10,163	10,024	9,980
人口10万人当たり	60.7	67.3	72.5	83.7	102.2	125.3	140.9	169.9	169.7	174.6	174.5	165.1	160.6	159.9	153.6	148.1
80-84歳	914	1,090	1,262	1,528	2,047	2,692	3,437	4,808	5,165	5,505	5,948	5,843	6,336	6,364	6,730	6,704
人口10万人当たり	37.0	41.6	46.4	53.5	67.8	83.2	100.4	113.5	118.0	122.5	128.4	122.7	130.1	126.6	129.9	126.6
85-89歳	275	341	417	500	703	816	1,075	1,527	1,651	1,825	1,916	1,981	2,158	2,360	2,486	2,605
人口10万人当たり	18.8	22.2	26.0	30.2	41.4	47.5	58.0	65.5	67.3	69.5	68.9	67.7	70.5	74.8	75.9	76.7
90歳以上	46	44	71	83	101	170	238	330	305	367	347	340	392	430	453	509
人口10万人当たり	7.2	6.3	9.2	9.7	10.8	16.7	22.0	24.8	22.3	25.4	22.7	21.1	22.8	24.1	23.5	24.8

図表：2-3-3-ウ-3（検挙した事件に係る被疑者の年齢層別万引き被害品数 H20-H29 の推移）

区分 \ 年次	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
被害品数(品)	120,796	123,848	122,449	118,693	110,181	101,440	97,878	92,449	87,068	84,112
うち食料品	55,642	58,547	59,135	58,404	55,665	52,289	50,902	49,088	46,696	45,100
14-19歳	28,285	31,120	29,489	26,702	20,227	16,919	14,229	11,744	9,291	8,130
うち食料品	7,006	8,262	8,015	7,974	6,233	5,567	4,815	4,130	3,167	2,708
うち化粧品	5,023	4,994	4,513	3,646	2,622	2,047	1,495	1,176	870	835
20-29歳	13,387	13,479	13,204	12,803	12,039	10,221	10,296	10,624	9,606	10,098
うち食料品	3,930	4,207	4,422	4,158	3,873	3,519	3,665	3,607	3,372	3,476
うち化粧品	1,933	1,781	1,778	1,746	1,513	1,094	1,294	1,693	1,335	1,708
30-39歳	13,376	13,218	12,678	12,486	11,541	10,561	10,432	9,539	9,779	8,699
うち食料品	4,902	5,187	5,312	5,040	4,894	4,478	4,244	4,011	4,001	3,582
うち衣料品	1,579	1,532	1,246	1,256	1,196	1,065	1,114	915	997	854
40-49歳	11,765	12,281	13,248	12,522	12,744	12,822	12,919	12,067	11,392	11,617
うち食料品	5,577	6,025	6,347	6,031	6,010	5,928	5,818	5,692	5,559	5,528
うち衣料品	1,298	1,155	1,190	1,129	1,209	1,114	1,126	1,025	1,055	1,055
50-59歳	15,258	14,813	14,368	13,210	12,639	11,571	11,511	11,022	10,702	10,379
うち食料品	9,025	8,950	8,426	7,887	7,291	6,717	6,236	6,221	5,908	5,780
うち衣料品	1,229	1,079	1,187	1,029	1,010	900	1,268	941	888	829
60-69歳	17,367	18,047	18,083	18,217	17,313	16,026	15,004	14,337	13,630	12,979
うち食料品	10,925	11,691	11,758	11,821	11,104	10,110	9,711	9,186	8,705	8,266
うち衣料品	1,093	1,170	1,100	1,129	1,086	1,013	954	1,005	872	878
70-79歳	16,122	15,645	15,596	16,386	16,831	16,245	15,889	15,467	14,486	14,102
うち食料品	10,547	10,436	10,613	10,956	11,368	10,962	10,912	10,630	10,077	9,839
うち衣料品	806	751	758	846	822	792	764	796	669	646
80歳以上	5,236	5,245	5,783	6,367	6,847	7,075	7,598	7,649	8,182	8,108
うち食料品	3,730	3,789	4,242	4,537	4,892	5,008	5,501	5,611	5,907	5,921
うち衣料品	222	198	235	247	270	288	307	304	320	311

※ 解決事件を除く。

8050問題

- 問題の複合性 —— 生活の総合性

子の問題

親の問題

- 家族の分断

- 孤立

社会生活への基本的要求

- ・経済的安定
- ・職業的安定
- ・家庭的安定
- ・保健・医療の保障
- ・教育の保障
- ・社会参加・社会的協同の機会
- ・文化・娯楽の機会

岡村重夫：1983

社会福祉の社会的機能

社会福祉の福祉的機能

社会的秩序の維持

● 社会福祉の社会的機能

(社会福祉が社会に対してもつ機能)

(社会の側が社会福祉に期待する機能)

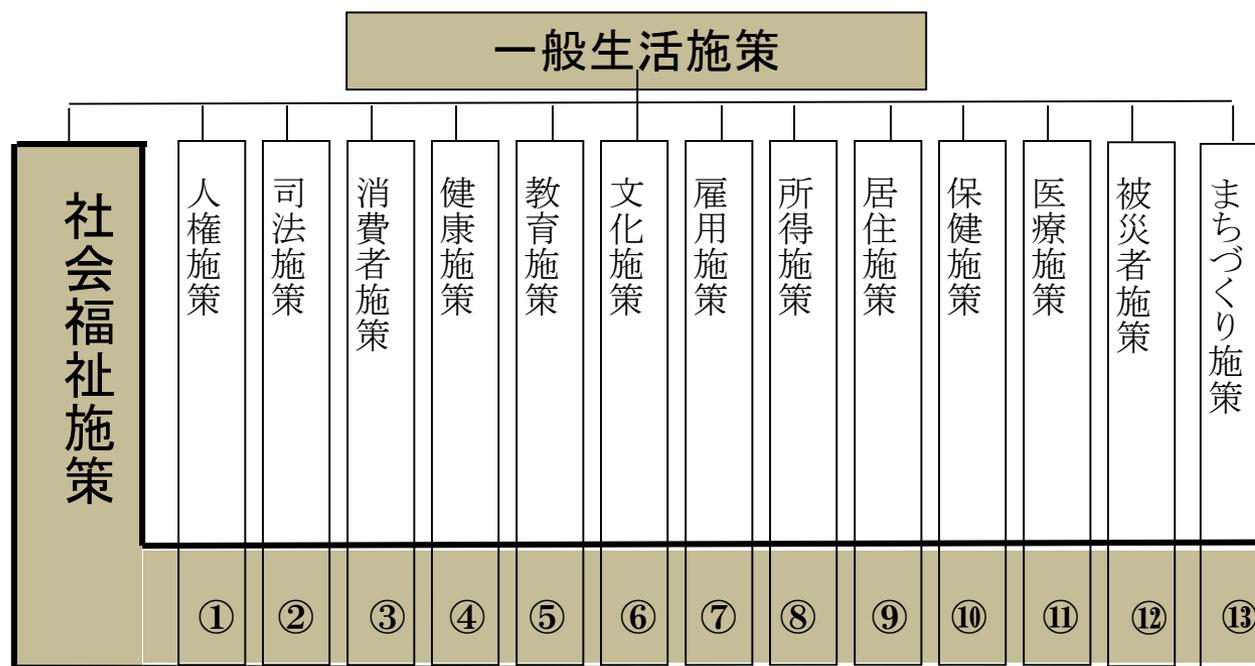
利用者の生活支援

● 社会福祉の一般的機能

(社会福祉の即自的な機能)

(社会福祉に本来的に期待されている機能)

社会福祉のL字型構造

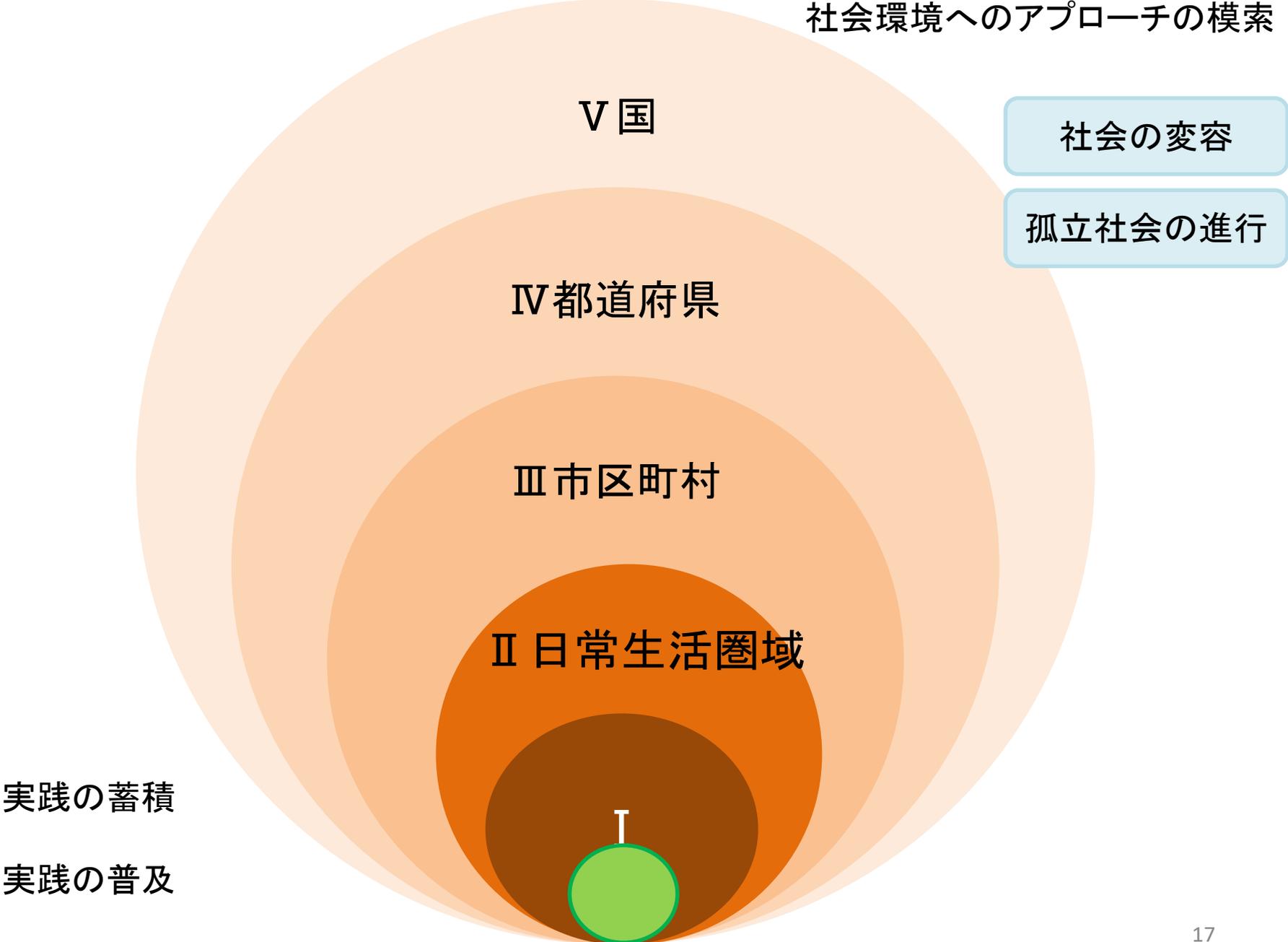


古川孝順:2019

社会福祉の固有性

(社会福祉の自存的固有性)

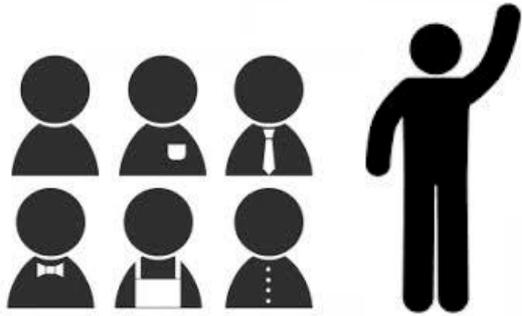
- 領域としての固有性
- **アプローチとしての固有性**



～再犯予防を例に考える～

経済的・物理的困窮

社会的孤立



社会的包摂 — 社会的排除

更生と社会統合

予防／見守り・支援

在住の拒否・監視・攻撃

地域における多様な住民それぞれの日々の営み

民生委員・児童委員
サービス事業者

保護司
近隣 商店

社会福祉士
賃貸事業者

各種相談窓口相談員
雇用者

21世紀の福祉コミュニティ

社会の変容

孤立社会の進行

協働

- 専門人材
- 住民

〔参考〕

社会的不利条件をもつ少数者の特殊条件に関心をもち、これらの人々を中心とした『同一性の感情』をもって結ばれる下位集団が『福祉コミュニティ』である。岡村：1974

21世紀の福祉コミュニティ

協働

- 専門人材
- 住民

行政職員

社会の変容

孤立社会の進行

〔参考〕

社会的不利条件をもつ少数者の特殊条件に関心をもち、これらの人々を中心とした『同一性の感情』をもって結ばれる下位集団が『福祉コミュニティ』である。岡村：1974

- 行政職員のソーシャルワーカー的素養・技能の修得と向上
- 実践の蓄積と共有
- 福祉教育の体系的な実施
(コミュニティの基盤づくり)